

さらしな学

灯そう
照らそう
寄りあおう

さらしなの歴史文化や 魅力を再発見

古の都人が幻想した地「さらしな」。母性が投影された冠着山と、千曲川の荒々しさが重なって育まれた無限の肥沃と豊穡の地。その、鮮やかな命の輝きを浄土から照らし出す善光寺平。陰影兩岸を眺める暮らしは、古来歴史、風土、食、文学、芸能に生命の光彩をはっきり示してきました。澄んだ心の鏡を、再度磨いてつながる一人ひとりを内から照らす田毎の月の再発見。

芭蕉来更
三三〇年

風とかなしみ 芭蕉「さらしな紀行」を読む

わくわく講座
第二回

大好評でした！
「冠着山の姫ボタル」

初回報告

7月28日の初回講座は、信州大学特任教授藤山静雄先生に冠着山山頂の希少種「ヒメボタル」のお話をおききました。真っ暗な闇に小さな光を放ちながら乱舞するヒメボタル。自然界の微妙なバランスと小さな命について考えました。

第二回 講師 竹内整一

たけうちせいいち

昭和21年長野県生まれ。東京大学文学部倫理学科卒業。現在、鎌倉女子大学教授、東京大学名誉教授。日本人の精神の歴史をたどりながら、それが現在に生きるわれわれにどのような影響を与えているのかを探求。NHK 高校講座「倫理」「こころをよむ」講師、「サイエンス・ゼロ」コメンテーター、「日めくり万葉集」選者などを務めた。著書に『やさしさと日本人』（ちくま学芸文庫）、「日本人はなぜ「さよなら」と別れるのか」（ちくま新書）、「『かなしみ』の哲学」（NHK ブックス）、「やまと言葉で〈日本〉を思想する」（春秋社）、「日本思想の言葉」（角川選書）などがある。



第二回

参加
無料

9月22日(土)

17:00 ~ 18:30

会場 / 姨捨観光会館 月読茶寮
(姨捨山長楽寺向かい、駐車場有り)
026-273-4170

講師 竹内整一先生
(東京大学名誉教授)

芭蕉「さらしな紀行」は、「さらしなの里、姨捨の月見」と、風に誘われ訪れた紀行文です。さらしな・姨捨を舞台に芭蕉をせき立てた思いの何たるかを、「風」ということと「かなしみ」ということをキーワードにお話したいと思います。竹内整一

※講演終了、竹内先生と一緒に懇親会を行います。希望者はお早めにお申込みください。

主催
さらしなルネサンス
姨捨観光会館

問合せ
090-4715-3981 宮坂

協賛
信州さらしな・おぼすて観月祭実行委員会
協力：千曲市川西振興連絡協議会
稲荷山町くらしと心を育む会

第三回 さらしな学わくわく講座 その1

さらしなのそばあれこれ

～スライド写真を中心にして～

講師 大谷善邦 さらしなそば祭り特設会場
(さらしなルネサンス会長) (戸倉白鳥園、駐車場有り)

10月20日(土)10:00～11:00

体験
講座

第四回 さらしな学わくわく講座

そば打ち体験! 姨捨観光会館

●参加 500円 (1グループ3人)

さらしなのそばあれこれ

その2

講師 大谷善邦 「さらしながそばの呼び名WHY?」

12月15日(土) ●そば打体験 10:30～12:30
と実食

参加無料わくわく講座と、Q&Aと意見交換 13:30～15:30

ルネサンス月見会

9月24日(水)17:30～

会場さらしなの里展望館 (千曲市羽尾 1165-2)

料金 2,500円 ●申込み 026-276-5933 上水まで

秋の夜空に冴えわたる十五夜の月。地元産の手打ちそばをいたたきながら、ゆっくりとお月見をお楽しみください。孝子観音さまご参拝をご希望の方は月見会の前にご案内します。老人の知恵への尊敬、親孝行の心が深まります。

「さらしなルネサンス」は、信州千曲市に残る「さらしな」という地名を地域づくりにいかす活動を展開しています。冠着山のふもとに広がるさらしなの里の魅力をさらにブラッシュアップし、市民が交流しながら、文化・教育、経済の中に活用することを目指して活動しています。 ●現在会員募集 <http://sarashina-r.com/>